

口腔内プラークのメタゲノム解析における効率的データ取得のための方法論の開発

【概要】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構（以下 ToMMo、または当機構）では、地域支援センターにおいて専門の歯科医により口腔内の複数箇所でのプラーク採取が実施されている。既に 20,000 を超える検体が収集されているが、これらの解析に向けての方法論的確立が求められている。PCR を利用した網羅的解析のみならず、長鎖 DNA シーケンサーなどの活用の可能性も検討すべきと判断している。DNA 抽出や PCR の条件設定などの技術開発を共同で進め、今後検体の解析に向けてのフィージビリティスタディを実施する。

【目的、期待される成果】

細菌の 16S rRNA 遺伝子などのターゲット・シーケンスに基づくプロファイリング、全メタゲノム・ショットガン・シーケンス、単離微生物のデノボ・シーケンスなどの技術開発によって、口腔内プラーク中の微生物に関する定性的、定量的な分析技術を確立することを目的とする。

【ToMMo が提供する試料・情報・技術・研究基盤】

(1) プラーク（コホート検体の利用は限定的になる予定）

(2) 次世代シーケンサー、DNA 抽出関連の機器

※(1) のコホート検体については、試料・情報分譲に係る審査委員会の審査・承認を得た上で、提供する。

【採択予定数】

1～2 件程度

※当機構の解析リソースの状況により公募受入数の上限を制限する場合がある。

【応募要件】

以下のすべての条件を満たすこと。

- 1) 提案する研究に関連した研究において過去に研究成果をあげていること。
- 2) 研究内容が直接、間接問わず、被災地復興に裨益する可能性があること。
- 3) 機構内で指定するセキュリティポリシーの情報管理者の指示に従い、セキュリティポリシー利用者の規則を遵守することを誓約すること。
- 4) 共同研究に関わる研究について倫理審査が必要な場合、倫理審査が完了しており共同研究採択後、当機構を追加申請することで共同研究が可能なこと。
- 5) 共同研究で必要となる機構のスーパーコンピュータ等の基盤利用の経費負担および執行が可能なこと。
- 6) 機構が指定する共同研究契約書を雛形とした共同研究契約（東北大学学内の場合には覚書）に同意すること。
- 7) 複数機関での共同研究提案の場合には、申請時に想定される共同研究機関を記載すること。

【募集開始】

平成 28 年 8 月 1 日（月）

【締切】

平成 28 年 9 月 30 日（金）

※必要に応じ、締切を待たずに応募受付順に審査することがある。

【提出方法】

以下の書類に記載の上、電子媒体、または、印刷物で提出

- 1) 共同研究公募申請書
- 2) 情報解析に関するセキュリティポリシー【情報管理責任者用チェックリスト】
- 3) 倫理申請提出済み書類（共同研究に関連する倫理申請中または倫理申請済の書類がある場合）

電子媒体提出先

メールアドレス tommo-ken@grp.tohoku.ac.jp

印刷物提出先

住所 〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 研究協力係 宛

※配送の場合には締め切り日の17時までに必着のこと。

【問い合わせ先】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 研究協力係

電話 022-728-3965 メールアドレス tommo-ken@grp.tohoku.ac.jp

【その他】

最新情報は機構のウェブサイト <http://www.megabank.tohoku.ac.jp> に掲載予定